

# UT（超音波探傷）実技試験におけるデジタル超音波探傷器について

（本書記載の内容は、「受験申請補足資料 - B」より抜粋）

## 受験申請補足資料 - B

### 1. 超音波探傷試験（UT）実技試験で使用するデジタル超音波探傷器について

デジタル超音波探傷器の持込み受験はできません。超音波探傷試験（UT）の実技試験では、JSNDIの準備するデジタル超音波探傷器を使用します。使用するデジタル超音波探傷器は、JSNDI仕様デジタル超音波探傷器の2つのタイプ（Gタイプ、Rタイプ）から1つを選択します。受験を希望する方は下記を参考に希望のタイプを選択し、受験申請書の実技選択欄に記入してください。記入のない場合、こちらでタイプを指定させていただきます。

#### 《超音波探傷試験（UT）の受験を希望する場合の「実技選択」の記入方法》

下記を参考に、使用を希望するデジタル超音波探傷器に対応する数字（「2」又は「3」）を受験申請書の実技選択欄に記入してください。

**2：Gタイプ探傷器受験\***

**3：Rタイプ探傷器受験\***

\*1：各タイプの説明については、当協会ホームページ（<http://www.jsndi.jp>）の（EA7-3）「JSNDI仕様デジタル超音波探傷器の基本操作仕様について」を参照してください。

#### <UT1及びUT2受験申請の方の「実技選択」>

・受験申請書の「実技選択」欄に「2」、「3」以外の数字（「0」、「1」等）を記入されたり、「空白」とされた方については、こちらで「2（Gタイプ）」又は「3（Rタイプ）」を指定させていただきます。

#### <実技選択の変更について>

・受験票及び通知書に記載された「実技選択」の変更を希望される方は、一般社団法人 日本非破壊検査協会 認証事業本部にご連絡ください。  
 ・「実技選択」の変更期限は、一次試験実施日（初日）の5営業日前までとなり、期限後の変更は一切できませんのでご注意ください。

JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験  
 レベル1、レベル2用 新規受験申請書

私は、資格試験実施案内<新規・再試>に記載された内容に同意し受験申請を行います。

申請書提出日（西暦） 年 月 日

受験申請者 署名欄

押印

写真貼付  
 縦30mm×横24mm  
 6か月以内に撮影  
 写真裏面に次を記載  
 ・生年月日  
 ・氏名

顔写真は、次の①～③  
 全て同一の写真をして  
 いただきます。  
 予め同じ写真を3枚用意  
 してください。  
 ①受験票（本紙）  
 ②受験票（受験票到着後使用  
 調査票）

試験種別	レベル	NDT方法	一次	二次	実技選択 (UT, TT)	→ UT は "2" 又は "3" を TT は "4" 又は "5" を記入 (詳細は別紙参照)
1	0					

訓練開始（西暦年月日） 訓練終了（西暦年月日）

レベル2受験申請者で、今回受験申請するNDT方法のレベル1（現在有効な資格）を保持し、訓練時間の軽減を求める場合は  
 ①にレベル1資格証明書の認定番号を記入し、資格証明書のコピー（有効期限記載面のみ）を添付すること。  
 <例 UT2の受験申請者で、訓練時間の軽減を求める場合は、UT1の資格証明書が必要となります。（UM1は、対象となりません。）>

受験申請するNDT方法のレベル1資格証明書の認定番号  
 ① N

個人コード 性別 生年月日（西暦年月日）

P

勤務先名

勤務先電話番号

業種

UTの受験者は、実技選  
 択欄へ“2”又は“3”  
 を選択し記入すること。